

## シンボルツリーの桜とふたつの庭を持つ 緑豊かな住まい

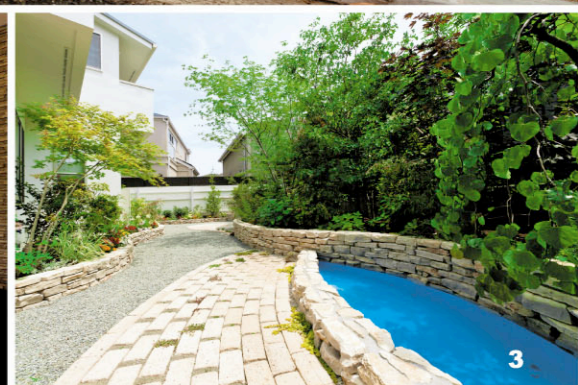
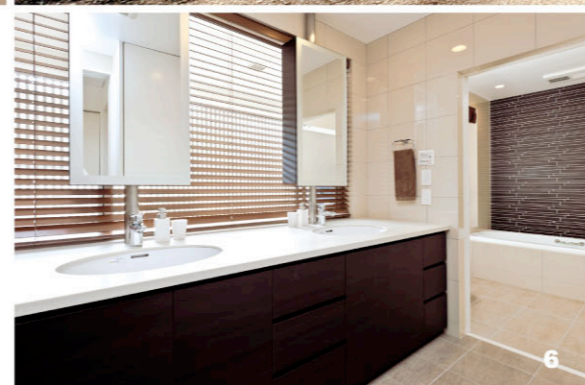
家のどこに居ても窓越しには豊かな緑が広がり、ふたつの庭がもたらす外部とのつながりを感じる。  
桜と南側を結ぶ場所にリビングダイニングを設け、リビング全体を庭の一部になるよう構成した。  
桜の木が家を包むように生える住まいは、日々の暮らしに緑が溶けこむ。



1. 東側の庭。東から西までの敷地全体を使い、桜を起点として東の庭からラウンドするガーデンプランとなった。
2. 奥行きのあるエントランスは、壁面が緩やかな曲線を描き室内へ優しく誘う。
3. 庭の縁に囲まれたダイニング。奥はテラスとなっており外部への広がりを与えている。
4. エントランス奥のホールには吹き抜けがあり、縦の抜け感を感じる。
5. 白い空間に床の木目が映える階段室。

Earnest Group  
Earnest architects





Earnest Group  
Earnest architects

建築設計事務所：アーネストアーキテツツ株式会社

お問い合わせ・資料請求  
〒108-0014 東京都港区芝 5-5-1  
TEL:03-3769-3333  
http://earnestgroup.net

駒沢空間ショールーム  
〒158-0081 東京都世田谷区深沢 4-6  
駒沢公園ハウジングギャラリー ステージ2  
TEL:03-5707-5656

アーネストグループ WEB サイトでは様々な作品事例をご覧頂けます。  
アーネストグループ で検索、アクセスをお待ちしております。

■ DATA	
敷地面積	／494.38㎡
延床面積	／398.19㎡
1F	／184.97㎡
2F	／181.63㎡
PHF	／31.59㎡
木造	

■ 設計 : 尾高光一  
コーディネーター : 竹内香奈子  
スーパーバイザー : 山田剛

■ 撮影 : 熊谷忠宏

1. オーナーがこの場所を選んだ一番の理由は桜の木。異なる素材を用いて表情をつくり色彩は優しいページェで揃えることで、桜の木と見事に調和する外観となった。
2. 吹き抜けから落ちる光が室内を明るく照らすエントランスホール。
3. 庭の一部に水盤を設けることで、水面の揺らぎが風や緑に潤いを与える。

4. テラスは野外と室内の部分とを設け、室内は床材を変えてリビングともフラットにつながる。
5. 2階の主寝室は緩やかなアーチ状となっているため奥行きを感じる。
6. バルコニーと隣接するパウダールームは、たっぷりと採光が入る明るい空間。